

怒りの標的 (1987)

MIAMI GOLEM
MIAMI HORROR [米]

メディア 映画

ジャンル アクション SF ホラー

製作国 イタリア

色彩 Color

時間 89分

初公開日 1988/11/05

公開情報 ジョイパック

【解説】

隕石に付着した細胞から再生される謎の生命体。その計り知れぬパワーに目をつけた犯罪者は研究所から生命体を強奪、実験を取材していたレポーターは事件を追うが……。何が凄いて、SF・ホラー・超能力・殺人・UFO・宇宙人・アクション（舞台がフロリダだけに、湿地帯でのエアボート・チェイスも当然ある！）といった要素が全て盛り込まれているこの貪欲さが凄い。結局、邪悪な存在と化す生命体の抹殺を宇宙人から頼まれる（！）という壮絶なストーリーなのだが、いやはやそんな話、劇場公開題からどうやって想像しろというのか。あまりのムチャクチャさにマカロニB級映画ファンならニヤニヤせずにはいられないだろうが、どう考えても一般向けではない。「ビバリーヒルズ・コップ」のテーマをパクったようなメイン・テーマも笑わせる。

【クレジット】

監督	マーティン・ハーバート	Martin Herbert	
製作	ジョルジオ・サルヴィオーニ	Giorgio Salvioni	
	ルチアーノ・マルチーノ	Luciano Martino	
原案	マーティン・ハーバート	Martin Herbert	
脚本	フランク・クラーク	Frank Clark	
	フランク・ウェラー	Frank Weller	
撮影	ラリー・バトル	Larry Battle	
	ポール・ドティ	Paul Doty	
音楽	ロバート・マリー	Robert Marry	
出演	デヴィッド・ウォーベック	David Warbeck	クレイグ・ミルフォード
	ラウラ・トロッター	Laura Trotter	ジョアンナ・フィッツジェラルド
	ローレンス・ロディ	Lawrence Loddi	D r. エリオット
	ジョージ・ファヴレット	George Favretto	ローチ
	ジョン・アイアランド	John Ireland	アンダーソン